

<p>(企業名) (株)シー・ディー・シー・インターナショナル</p>	<p>対応可能社数の目安 3社</p>
<p>(支援の概要) 企業が対象としたい国において（アジア、アフリカ、大洋州、中米）、①対象国でのニーズの確認 ②対象国における基本情報の収集 ③対象国における調達情報の収集などの対象国における情報収集 が可能。この情報を基に進出企業の事業計画に沿った事業実施を支援致します。</p>	
<p>(支援の概要等を紹介する動画) (外部リンクになります)</p>	
<p>(支援内容)</p> <p>私たちは、皆さんが海外での事業を展開する際に、下記の支援事業をお手伝いいたします。</p> <p>① 対象国でのニーズの確認をお手伝いします。 ② 対象国における基本情報の収集をお手伝いします。 ③ 対象国における調達情報の収集をお手伝いします。 ④ この情報を基に御社の事業計画に沿った事業実施をお手伝いします。</p>	
<p>(支援の特徴)</p> <p>1. 豊富な ODA の業務経験 民間連携事業を含め、2021 年 5 月現在において、11 か国の開発途上国で業務を行っています。</p> <p>2. 国内、海外の多岐にわたるネットワーク 現在 16 か国を対象にした情報収集・確認調査においても各国のパートナーを活用しています。</p> <p>3. 親身な対応 民間連携では、開発途上国における事業成功に向けた丁寧な事業サポートを行っています。</p>	
<p>(どの様な事業者にも活用してもらいたい)</p> <p>① 健康の向上に役立つ商品や事業を行っている方。 ② デジタル活用する商品やサービスをお持ちの方。 ③ 農業機械化、施設園芸などの商品やサービスをお持ちの方。</p>	
<p>(支援実績の例)</p> <p>独立行政法人国際協力機構（以下、JICA）による、ツヤトモ株式会社との業務委託契約により実施する中小企業海外展開支援事業「ミャンマー国繊維産業への近代的染色整理産業技術・日本的経営技術導入に係る普及・実証事業」に係る支援業務を実施している。</p> <p>(本年 1 月末の軍事クーデターにより業務は中断中)</p> <p>(1) 提案製品・技術の概要</p> <p>①高温高圧染色加工技術：国際競争力のある染色加工品を生み出す染色技術。ポリエステル繊維は結晶構造が緻密で、染料が入り込みにくいいため、高温高圧下で染色を行う技術。ポリエステルは合成</p>	

繊維生産量の大半を占める重要繊維であり、これを染色する為の高温高圧染色技術は本事業目的の近代的染色整理産業技術の中核をなす部分である。

②評価試験技術：①を用いて染色した染色布地の、国内外の規格・基準による摩擦堅牢度、洗濯堅牢度を評価するための技術。

③難燃加工技術：染色、あるいは染色後に難燃剤を使用し加工する事で、生地を燃えにくくする技術。この技術は染色整理産業技術の整理工程（＝付加価値を向上させる工程）に該当し、前述のように染色工程中または染色後の乾燥工程中に難燃加工ができる為、染色技術を指導する中で応用技術として併せて指導していく。

（２） 支援活動の内容

①染色整理産業技術に係る関係者の知識・技術の育成モデルが検討・策定され、同技術の有用性、優位性が実証されるように計画実施した。

①-1 On-the-Job-Training (OJT) 研修計画を策定し、技術標準書を作成。

同期間中に技術指導者育成に用いる「高温高圧液流染色試験機」1台を購入し、海送、第一国営繊維工場への設置、および稼働確認を行う予定であった。

①-2 OJT による指導実施支援していた。

①-3 研修計画、研修マニュアルの改善を進めていた。

②摩擦堅牢度試験技術及び洗濯堅牢度試験技術に係る関係者の知識・技術の育成モデルが検討・策定されるとともに、これらの評価試験技術の有用性、優位性が実証されるよう努めた。

②-1 OJT 研修計画を策定し、技術標準書を作成支援した。

②-2 OJT による指導実施を支援していた。

②-3 研修計画、研修マニュアルの改善を支援していた。

②-4 研修計画・技術標準書を改善した時点でC/P(工業省)と改善内容を共有し、フィードバックを得るよう努めた。

③日本的経営技術の知識・技術の育成モデルが検討・策定され、この技術の有用性、優位性が実証される。

③-1 ミャンマー日本人育成センター (MJC) の支援を受けて繊維企業経営研修コースを設計。

③-2 研修を実施支援した。

③-3 本邦受入研修支援を実施した。

③-4 研修計画、研修マニュアルの改善に努めた。

成果が出る前に中断した。

（問い合わせ先）

- ・事業者名 : (株)シー・ディー・シー・インターナショナル
- ・代表者名 : 代表取締役 高田孝充
- ・電話番号 : 078-252-1054
- ・現状の課題とご相談したい内容
- ・担当者 : 妹尾 / 高田 (美)
- ・e-mail : gyomu@cdc-kobe.com

(株)シー・ディー・シー・インターナショナル料金表

独立行政法人国際協力機構の2020年度直接人件費月額単価(上限)に基づき、コンサルタント等契約における直接人件費月額単価(上限)を以下のとおり定める。

1. コンサルタント等契約における直接人件費月額単価(上限)

<格付と標準年数> 格付 標準年数 (大学卒業者を基準とした年数)

格付	基準月額(円)	
特号	4,295,000円	その都度決定
1号	3,988,000円	23年以上
2号	3,403,000円	18年以上
3号	2,997,000円	13年以上18年未満
4号	2,498,000円	8年以上13年未満
5号	2,012,000円	5年以上8年未満
6号	1,717,000円	2年以上5年未満

※海外保険料、旅費交通費、日当宿泊費、現地再委託(備人費)、資料作成費などは実費精算とする。